

ニッポン

そして千葉県の一部のお客さまを担当させて頂きます。課長笹原以下課員一同心を新たに一層の努力を尽す所存ですので、なにとぞ格別のご指導とご愛顧を心よりお願い申し上げます。

北関東営業課
住所
〒三四四
埼玉県春日部市緑町三丁目四番三十九号
電話
○四八（七三四）六一〇〇
ファックス
○四八（七三六）六七八七

**札幌営業所の
住居表示変更**

弊社札幌営業所の住所が住居表示の変更により左記の通りとなりました。

札幌市白石区流通センター六丁目一番四十八号

三笠
レンタル会

東京、東北、北海道

合同総会開催

六年前東京三笠レンタル会が結成され、その後東北三笠レンタル会、北海道三笠レンタル会が相次いで結成され、各地区レンタル会会員も年を追うごとに増え、充実し順調に推移してきました。そして今回初めて三地区合同総会が、九月十三日、十四日の両日、芭蕉奥の細道三百年で賑わう日本三景の一つ松島海岸「ホテル一の坊」に於いて、各レンタル会の会長、役員と本社を越える会員の皆様の出席を得て盛大に開催された。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

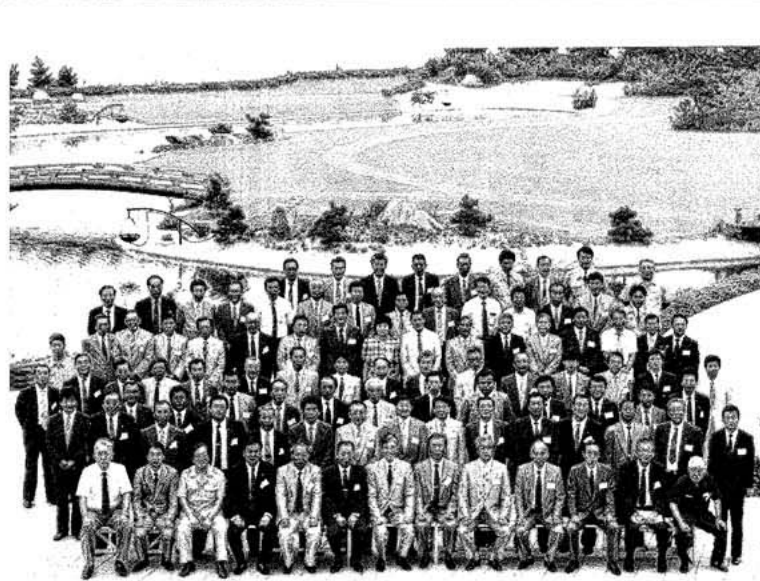
三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。

三笠産業から京谷社長以下営業、技術の幹部社員も参加して新製品展示発表、実演など行ない、懇親会では夜の更けるのを忘れて宴が続き、翌日十四日は親睦会としてゴルフコンペと観光コースが企画され、和やかに終了した。



東京・東北・北海道三笠レンタル会合同総会 平成元年 9 月 13 日 於 松島ホテル一の坊



中野会長

東北三笠レンタル会・中野会長挨拶要旨

東京、北海道レンタル会の皆様ようこそお越し下さいました。東北レンタル会会員一同心より歓迎申し上げます。

月日の経つのは早いもので、三笠レンタル会が発足して東京が六期目、東北が五期目、北海道が四期目の総会を迎えることになりましたが、各レンタル会共に三笠産業さん始め役員の方々の努力と会員の皆様のご支援ご協力によりまして会員数も年々増加し、順調に発展してまいり、レンタル会としての目的を達成しつつありますことは、誠に一同慶びと存じます。

発足当時の日本の経済は、円高、ゼロ・シーリングの連続という厳しい状況でしたが、六十年後半からの貿易摩擦に端を発した内需拡大策により、経済情勢も大きく変化し、現在景気は非常に上向きな状況です。建設業界、既にこの八月で三十三か月間に亘る上昇を続けております。

年号も昭和から平成に変わりました。今日、記念すべき第一回三笠レンタル会合同総会がここ松島に於いて開催されますことは、誠に意義深いことと存じます。

このような機会に恵まれた、良い環境の時こそ今まで以上にメーカー三笠産業さん、レンタル会会員である私共がより密接なコミュニケーションを計って深い関係と強固な絆を築き上げるのにかさねた思いで、心より歓迎申し上げます。

目前に迫って来た二十一世紀は、ハイテクの時代、ロボットが四期目の総会を迎えることになりましたが、各レンタル会共に三笠産業さん始め役員の方々の努力と会員の皆様のご支援ご協力によりまして会員数も年々増加し、順調に発展してまいり、レンタル会としての目的を達成しつつありますことは、誠に一同慶びと存じます。



京谷社長

三笠産業(株)・京谷社長挨拶要旨

島に於いて開催されますことは誠に意義深いことと存じます。このような機会に恵まれた、良い環境の時こそ今まで以上にメーカー三笠産業さん、レンタル会会員である私共がより密接なコミュニケーションを計って深い関係と強固な絆を築き上げるのにかさねた思いで、心より歓迎申し上げます。

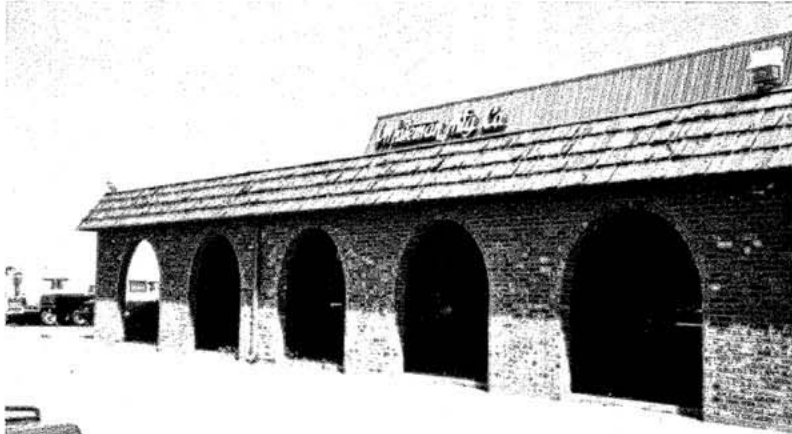
本日は日本三景の一つ、松島海岸を一望のもとに見渡せ、景勝の地に於きまして、お元気の皆様方をお迎えして記念すべき会をひらきましたことを心から嬉しく思います。

三笠レンタル会が、有力レンタル会社さんの肝入りで設立されましてから早くも六年が経ち、皆様のご協力により、順調な発展を続け、今では総会会員数二百二十八社の大きな組織に成長することが出来ました。その上、会員各社さんに採用頂きました数多くの三笠製品が全国各地の建設工事現場で活躍している姿を目にするのは、メーカーとしてこれに勝る喜びはございません。

三笠産業の業績は、国内営業の三年に及ぶ二ヶ台の伸びのお陰をもちまして好調な成績を上げることが出来ました。絶対調といわれている建設業界とは、厳しい競争が続いており、

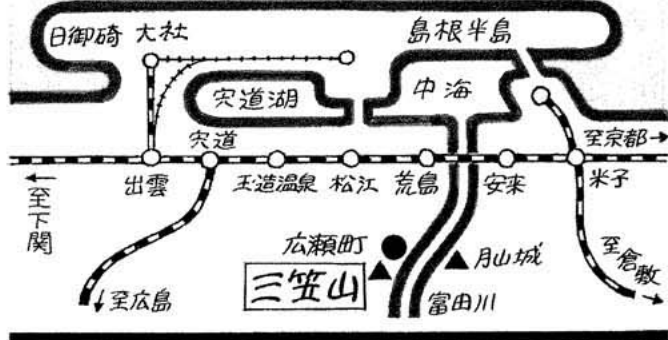
弊社が自信をもって販売するホワイトマンパワートロウエルがどのようにして製造されているのかを知るために、今夏米国アイダホ州を訪問しました。ここには有名なアイダホ州、その中にボージーと言う小さな市があります。山々に囲まれた静かな街で、住宅街、広々とした公園、工業団地、そして郊外には飛行場、フリーウェイ、牧場と、いかにもアメリカらしい環境を重視した街づくりになっております。

ホワイトマン社を見学



米国アイダホ州ボージー市の静かな環境に工場があって...

●三笠ものがたり<7> 三笠山 島根県広瀬町



縁むすびの神、福の神としてダイコクサマの愛称で親しまれている大國主命のお膝元、島根県の秋十月は「神在月」(かみあきづき)である。全国から出張し集合なさった神々が、農事や商売や縁結び、さらに世の中のこと全般についてじっくりと協議される月。

おかげで出雲の国のほかでは神無月(かんなづき)もしくは神去り月になる。重役連中お歴々が出張留守。それで何となりのんびりとした気分を味わうに謹慎ムード派がいらないとはいえない月。

さて「三笠ものがたり」の旅も神々のご出張に随行というわけではないが、ここ出雲路へと杖を曳くことになった。

島根県能義郡広瀬町。交通でいうと県庁がある松江市からクルマで30分。ユーモラスな踊りとリズムで名高い安来節のふるさと安来市からクルマ15分。

ここは山陰の鎌倉といわれ、山ふところに抱かれた静かな町である。保元・平治の藤原氏から戦国時代の尼子・毛利、そして徳川時代の広瀬藩三万石にかけての文献や史跡が至るところに見出される町だ。



「よう来んさいましたわいね 広瀬のまちへ」

旅びとの心と耳に優しくひびく土地ことばの中でも特に出雲弁は感じがやわらかく伝わる。町役場の主事、安井章二さんにお話し、あれこれとお世話になることにした。

広瀬といえは月山、月山といえは尼子、尼子といえは山中鹿之介、山中鹿之介といえは三日月。そうして三日月といえは三笠山となるのである。その三笠山は町の鎮守の富田八幡の後ろに重なり茂る山だ。本三笠、中三笠、下三笠と呼ばれる三つの笠状の山を総称して三笠山というのだそう。

「三日月が昇るのが丁度この山の上です」と安井さん。

山中鹿之介幸盛が尼子再興のために「願わくば七難八苦をわれに授け給え」と三日月に祈った歴史伝説は、一途な信念に生きる物語りとして誰もがご存知だろう。正直いうと記者は子供のころ絵本で見ただけで時代背景などピンと来ない。ただ三日月に祈るサムライというだけ強く印象に残っている。

細い鎌のように光る三日月。その三日月に一心に手を合せて祈る戦国武将の姿。まさに詩的情景であり一幅の名画といってもよいだろう。またこれを精神訓話として物語るむきもある。いわゆる「三日月精神」といって、三日月は今日よりも明日、明日よりも明後日と次第に太ってゆく。これはつまり向上発展の過程であり、やがて目標にとどこうとする努力の行程だ。そして努力の根源はあらゆる難苦障害にうち勝つていく意思力である。

山中鹿之介は「主家再興」という大任を自分に課していたから、不退転の意志をつらぬくために七難八苦を願った。三笠山に三日月が現われるたびにそれを真剣に祈ったのだ、と。

歴史ロマンの解釈でもよし精神訓話でもよし。広瀬の三笠の三日月は町の音頭にもなっていた。

「君と添うなら
七難八苦、トコセ
願ひかけましょ
三日月に……」

三笠山と真向いに、富田川の清流をはさんで月山城がある。海拔二〇〇メートル足らずだが、その難攻、その規模は日本の山城の中でも屈指といわれる。いまその山頂の岩場に山中鹿之介の銅像が立っている。三日月印の鹿の角の前立てを飾ったカブトをつけ、長槍をたずさえて固く手を合わせ、対岸の三笠山土に向い祈っている。

三笠山は三日月とほどきずの名所だそうである。また、このちのちの月山は幾重もの歴史の跡がぎっしりだ。山中御殿跡、幸盛井戸、尼子晴久墓、勝目高守神社、花の壇、千畳敷、大石垣、堀尾吉晴墓、太鼓壇、松平通政公墓等々。まるで歴史が十二単衣のように重なって頭の中の整理が大変。

役場でもらったパンフレット「史跡の町ひろせ」には四季を次のように整理してある。春は月山・太鼓壇の桜。夏は富田川の川遊び、秋は広瀬のもみじ、冬、雪見酒。この地酒に「月山」と「ほろ酔」があるそうだが、もうひとつ「月の三笠」という新銘柄も欲しいと思うがどうだろうか。

慶長十三年、松江城の竣工によって広瀬の城下は突然ひっそりしてしまふ。やがて広瀬藩三万石として再び文化の花を咲せるために民芸の奨励がおこなわれた。和紙、陶芸、うるし木工芸、染色織物など。

とくに広瀬がすりは出雲を代表する織物になった。定期観光コースに入っている「かすりセンター」には染めと織りを学ぶ人たちのために宿泊施設をふくめた伝習館も設けられている。ちよと足をのばせば庭園と美術館コレクショで名高い足立美術館も。三笠ものがたりはよくばらない旅ではあるが、静かな秋にふさわしい出雲路ひろせの里ではつい欲ばりたくなってくるから不思議である。

山中鹿之介幸盛像

第16回社員海外視察旅行記

研修旅行出発の朝は晴天に恵まれ、CX501便は十一時十五分、定刻通り成田空港を飛び立った。香港でトランジットの後シンガポールには現地時間の二十時三十分に着、入国審査を受け荷物を手にした時、あらためて海外に来たことを実感した。

現地のガイドの案内でマイクロバスに乗り込み宿泊予定のザ・ウェスティンスタンフォードホテルに向った。現地のガイドはタンさんと言ひ、炭酸と引掛けてツアの人たちを笑わせ、ホテルの部屋は五十九階で眺めがよく、ベッドもキングサイズでとてもリッチな気分であった。

八月二十九日(火)
朝起きた時は少々曇っていたが、市内観光に出発する頃には天気も徐々に回復して来た。バスで市街地を走っていると日本車の多いことに驚き、参考までに価格を聞いたらホンダアコードの普及クラスで四百五十万円以上と聞いて驚いた。

植物園やマライオン、アラブストリート等を見学したが、昼間見るマライオンは思っていた程でなく、夜カクテルライトを浴びるマライオンに期待し昼食の飲茶をおいしく頂いた。午後は宝石工場の見学の後、オーチャード通りの土産物店から自由行動となったので、町並を見ながら地下鉄のオーチャード駅に向って歩いていると十八才前後の若者が日本人と見ると流暢な日本語で「ニセ物時計あるよ」と声を掛けて来た。

八月三十日(水)
気まぐれなシンガポールの太陽も、バンコクに向かう日になつてようやく顔をのぞかせた。我々は、午前中の自由時間を活用し、インド人街の市場に行こうとしたが途中で道に迷い、シンガポールの炎天下をただひたすらさまよっているうちに、バンコクへの出発の時間が迫ってしまった。慌しくホテルに戻り荷造りを済ませ、空路バンコクへと向った。

ドン・ムアン空港からバンコクレストランで美しい夜景を見ながらの食事であり、とても優雅な気分になった。

再びメナム川に戻り、「暁の寺院」に向う。この寺院の中心となる塔には、遠く中国から運ばれた極彩色の陶器片がモザイクのようにはめ込まれ、太陽の光に輝く姿は素晴らしいものであった。次に我々は対岸にあるエメラルド寺院を経てタイの王宮を見学し午前の日程を終了した。

午後はホテルから車で一時間ほどの距離にあるローズガーデンへと向った。しかし時期外れのため名前の示すバラの花は余り見られず、代りに建物の中で行なわれていたタイの踊り、タイ式ボクシング等のショー、あるいは戸外で行われていた象のショーを見物しホテルに戻った。

夜は三笠の製品を扱って頂いているT社のバンコク駐在の

八月三十一日(木)
ホテルを早々と出発し、市内見物に向う。まずメナム川に向うと、むきだしの自動車エンジンや積んだ船に乗り換え、水上マーケットに向った。途中の狭い水路では、曲角などで観光船がスピードを緩める場所に来ると決って、果物やみやげ物を満載した手漕ぎのボートがにじりより、観光客相手に商売をする光景がいたる所で見受けられた。水上マーケットを見物した後、

再びメナム川に戻り、「暁の寺院」に向う。この寺院の中心となる塔には、遠く中国から運ばれた極彩色の陶器片がモザイクのようにはめ込まれ、太陽の光に輝く姿は素晴らしいものであった。次に我々は対岸にあるエメラルド寺院を経てタイの王宮を見学し午前の日程を終了した。

午後はホテルから車で一時間ほどの距離にあるローズガーデンへと向った。しかし時期外れのため名前の示すバラの花は余り見られず、代りに建物の中で行なわれていたタイの踊り、タイ式ボクシング等のショー、あるいは戸外で行われていた象のショーを見物しホテルに戻った。

夜は三笠の製品を扱って頂いているT社のバンコク駐在の

最後の日の朝が来た。我々はホテルのチェックアウトを済ませると、飛行機に乗るまでの間、再び市内観光に出掛けた。

まず最初にキャットストリートと呼ばれる、骨董品屋が両側に立ち並び通りを抜け、文武廟に向う。次に最近改装されたばかりのケーブルカーに乗り頂上のピクトリアブルから昼の香港を眺め、フェリーで九龍半島に向った。しかし九龍半島は土曜の午後のためとあって激しく渋滞しており、その後の我々の予定はすべて駆け足の消化となった。そして慌しい中、一泊という感じが滞りたため、未練を残しつつ、我々は最後の香港に別れを告げ帰国の途にいたのであった。

全体を通して、六日間という短い日程で三か国を回るため、ほんの表面だけしか夫々の国を理解し得ないが、その中で我々が最も感じたものは、彼らのバイタリティーである。シンガポールは、ある程度行き着くところまで行き着いた観があり、余り強い印象は受けなかったが、タイの例えばどんな古い車でも修理して使つてしまふ、たとえ車体が壊れてもエンジンを外して使つてしまふという生活力、又香港の人々の、不安はあるがそれを感じさせず働く活力など、短くも貴重な体験をした六日間であった。

(西牧、菅原、紺野)



香港島、レパルスベイにて
左より西牧、菅原、紺野

ク市内へ向う道路は日本に比べても広いのだが、それ以上に車が多すぎた。その中を二輪車が縫うように走る様子に、ただただ驚くばかりであった。

九月一日(金)
ホテルで朝食を済ませるとすぐに、我々は最後の訪問国香港に向った。啓徳空港に降り立つた我々は、マイクロバスに乗り込み渋滞の歓迎を受けつつ海底トンネルを抜け香港島にあるホテルに向った。ガイド嬢の話では、一九九七年の中国への返還を前に多少騒がしくなっており、一部の資産家はパスポートを取

り、家族を海外に移住させたりしているというところであったが、パスの窓から見た限りではいたるところで建設の騒音が響き、人々の顔からも不安の陰は余り感じられなかった。

夕食後市内観光に出発する、今回は見物だけとなった水上レストランの夜景を眺め、ピクトリアブルの近くで百万ドルの夜景を眺める。

九月二日(土)
最後の日の朝が来た。我々はホテルのチェックアウトを済ませると、飛行機に乗るまでの間、再び市内観光に出掛けた。

まず最初にキャットストリートと呼ばれる、骨董品屋が両側に立ち並び通りを抜け、文武廟に向う。次に最近改装されたばかりのケーブルカーに乗り頂上のピクトリアブルから昼の香港を眺め、フェリーで九龍半島に向った。しかし九龍半島は土曜の午後のためとあって激しく渋滞しており、その後の我々の予定はすべて駆け足の消化となった。そして慌しい中、一泊という感じが滞りたため、未練を残しつつ、我々は最後の香港に別れを告げ帰国の途にいたのであった。

全体を通して、六日間という短い日程で三か国を回るため、ほんの表面だけしか夫々の国を理解し得ないが、その中で我々が最も感じたものは、彼らのバイタリティーである。シンガポールは、ある程度行き着くところまで行き着いた観があり、余り強い印象は受けなかったが、タイの例えばどんな古い車でも修理して使つてしまふ、たとえ車体が壊れてもエンジンを外して使つてしまふという生活力、又香港の人々の、不安はあるがそれを感じさせず働く活力など、短くも貴重な体験をした六日間であった。

(西牧、菅原、紺野)

幸和リース(株)十周年 新工場オープン



福田社長

東北三笠レンタル会の会員であり、秋田県の有力な代理店である幸和機械(株)さん(本社 能代市浅内字横道十九一、社長 福田幸夫氏)におかれましては、八月二十六日、二十七日の両日、幸和リース(株)設立十周年の記念事業の一環として、本格的な重機修理工場をオープンされ、その披露を兼ねて「幸和フェスティバル」と銘打って日頃お世話になっているお客様を招待して、建設機械の展示会を開催された。新工場は約八千㎡のレンタルヤードの一角に建てられ、建坪約五百㎡で三トンのホイストクレーンが装備され、屋外の五トンの門型クレーンとあわせて保有レンタル機械の整備をはじめ、ユーザーから預った機械の本格的修理がこれまで以上に迅速に出来るようになり、より地元に着した建設関連企業グループとして一層の発展が期待される。フェスティバルのオープン初日、好天に恵まれてスタートした展示会には、特設されたアークードを通して続々とお客様がご来場され、会場内各所でさっそく商談をされるグループや、各模範店で舌鼓をうたれる方がごったがえし、用意したソバが品切れになる一幕もあった。二日目は生憎の雨模様にもかかわらず、初日同様の活況を呈し、弊社で用意したヨーヨーが品切れになるなど家族連れのお客様に設けられた実演場では、弊社のインパクトローラーが実演され、レンタルで活用してみたいというお客様を中心に熱心にご覧いただいた。

二日間を通して精力的に動き廻られた福田社長をはじめ、社員の皆様どうもご苦勞様でした。今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

仙台課 小笠原記



鈴機商事十五周年 記念展示会を開催

神奈川県及び隣接地域で活躍される三笠の有力代理店、(株)機商事さん(本社 藤沢市 社長 鈴木達雄氏)では、去る九月十日、創立十五周年を記念して、イベントホール、横浜アリーナに於いて盛大な展示会を開催された。床面積約二千四百坪という広大なホールには三笠を始め多数の有力なメーカーが出品し、数多くのご成約を頂いた。ステージでは、生バンドの演奏や女性歌手が歌を披露、休憩コーナーではビールやジュース等の飲料が用意され、訪れたお客様もくつろいで見学されていた。

この日は約六百人のユーザー様が会場を訪れ、三笠コーナーも目の回る様な忙しさであったが、お陰様で高周波パイプブローターやパイプブローションローラー、プレート、ランマー等数多くの商品が成約となった。

午後四時からアリーナにて十五周年記念披露パーティーが華やかに開催され、女性歌手のショーやビンゴゲーム等で楽しいひとときをすごした。

(株)鈴機商事さんには日頃三笠製品の販売及びレンタルに多大なご協力を頂いておりますが、今後さらに二十周年、三十周年と、益々ご発展されますよう、微力ながらご支援させていただきます。

第四課 向成記

株式会社カナモト 新潟営業所をオープン



藤田 所長

北海道内はもちろんのこと、東北一円に拠点作りをほぼ完了した、レンタル業界大手の(株)カナモトさん(本社室蘭市港南町一丁目六番十一号)では、この度、四十四番目の店舗として新潟営業所(新潟市大字佐々木字地利目木谷内二五〇一)をオープンされました。

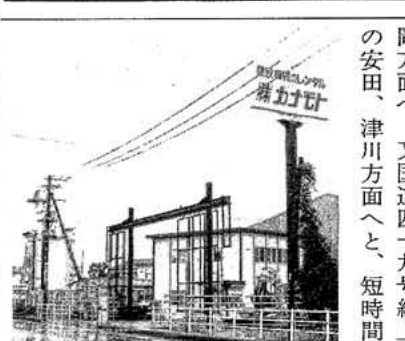
新営業所は、新潟市の隣町になる新潟市の佐々木工業団地内にあり、国道七号線に面し、又新潟バイパスが九月十六日より新潟市内まで延長開通し、新潟市内はもとより、日本海沿いに北上した中条、村上方面、バイパスを利用して新潟、更に北陸自動車道を使って三条、長岡方面へ、又国道四十九号線上の安田、津川方面へと、短時間の移動が大きい期待されます。

カナモト新潟営業所の藤田所長はじめ社員の皆様、今後とも最大限の協力をさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

皆様のより一層のご活躍と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

新潟課 永山記

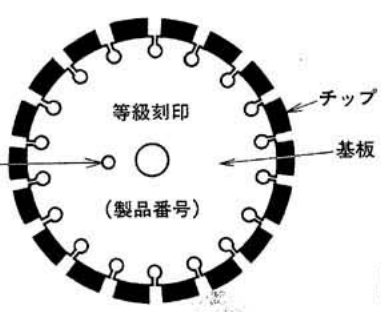
忍法猿楽流 三笠丸 No.97 永井郁



教室術 No.36

コンクリートカッターのブレードにはどのような種類があるのか、また、長持ちさせるコツなどありましたら教えてください。

上尾市の佐藤さんのご質問にお答えします。



道路カッター又はハンドカッターが相手にするのは、ほとんど石材を主にした物です。従って、これらを切るために、これらより硬い物質を用いるのですが、鉋材の硬度を示すものにモース硬度という基準があります。通常の石材は、このモース硬度が1〜6位、石英で7位、硬いと言われているガラスでも5〜5.5、鋼鉄で6〜6.5。これに対して炭素の結晶であるダイヤモンドは10と最も硬く、これ以上硬いものはありません。これを用いて石材等を切る刃にすれば、種々工夫がされて来ましたが、現在経済的で合理的な切断方法としてダイヤモンドブレードという形がとられています。

これは、ダイヤモンドのチップを、通常ボンドと呼ばれる特殊金属に混ぜて焼結成型したものを円形の基板上に接着したものです。

ダイヤモンドチップは鋭角をもったダイヤモンドの破片です。これがボンドにつつまれ、僅かにチップの外表面に露出しています。この刃が毎

構成が粘質部に対応するようなチップ量、ボンドによって耐久性も重視した構成になっています。コンクリート用でアスファルト、逆にアスファルト用でコンクリートも切削できますが、チップの構成に違いがありますので、切れ味、ブレードの寿命の点からみて好ましくありません。ご使用になるときはコンクリート用、アスファルト用とはつきりわけてお使いになるべきです。

水を用いないドライブレードというのは、ボンドに工夫して対熱性をあげて切れ味を良くして熱の発生を極力抑え、水なしでも切削出来るようになっていきます。特に電動ハンドカッターでは水を用いることは好ましくないもので、このブレードは切れ味重視の設計になっています。しかし、注水出来る場合はブレードは冷却がよいのです。ブレードの寿命を長くします。

ダイヤモンドブレードを用いて切削をよくする条件は、一、切削する物に合った周速(回転数)を守る、二、冷却水を十分に、これが不足すると発熱のためチップの損耗が激しくなり、ブレードの寿命を短くします。また水が少なくいと切削溝に切削粉がつまり、切れ味にも悪影響を及ぼします。

三、ブレードの回転方向は一定にする

これはダイヤモンドチップを、通常ボンドと呼ばれる特殊金属に混ぜて焼結成型したものを円形の基板上に接着したものです。

ダイヤモンドチップは鋭角をもったダイヤモンドの破片です。これがボンドにつつまれ、僅かにチップの外表面に露出しています。この刃が毎